

構造仕様規定 必要図書チェックリスト(木造の場合)

図書の種類		明示すべき事項
<input type="checkbox"/>	共通仕様書	構造詳細(継手、仕口等)
<input type="checkbox"/>	仕様表	書式に定める項目※弊社HPに書式あり
<input type="checkbox"/>	使用建築材料表 ▲	書式に定める項目※弊社HPに書式あり
<input type="checkbox"/>	基礎断面図	基準法施行令第38条3項に定める基準
<input type="checkbox"/>	基礎・地盤説明書 ▲	書式に定める項目※弊社HPに書式あり
<input type="checkbox"/>	屋根葺き材の緊結方法 ▲	基準法施行令第39条1項及び2項に定める基準
<input type="checkbox"/>	壁量計算書	基準法施行令第46条4項に定める基準(壁量判定、四分割法等)
<input type="checkbox"/>	柱頭柱脚金物図	N値計算法による場合はN値計算根拠

※1 上記他、表計算ツールを作成の上、ご提出ください。
様式は下記よりダウンロードください。

在来構法及び多機能版 (公財)日本住宅・木材技術センター
<https://www.howtec.or.jp/publics/index/441/>

枠組壁工法及び多機能版 (一社)日本ツーバイフォー建築協会
<https://www.2x4assoc.or.jp/technology/technical/>

※2 認定耐力壁、特殊な金物等使用する場合は審査担当者にご相談ください。
別途必要書類をご案内します。

※3 ▲→長期優良住宅等、併願申請の場合は追加添付が必要です。

※4 表計算ツール(大連協版) ⇨大阪府内の場合はこちらを使用ください。

壁量等手計算支援ツール(大連協版)について(2026/3/23 QA追加) | 大阪府内建築行政連絡協議会
<https://www.cac-osaka.jp/information/2025/12/24-110154.html>

構造計算プログラムや国の表計算ツールで下記のように問題ないことの説明可能な場合は
大連協版ツールでの検討は不要。

↓

荷重算定等の根拠資料の添付等により、法に適合することが説明できる場合。